

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和5年度）

1 支援の内容及び効果等

【評価項目】 支援の内容および効果等

- ・「地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・「つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・「組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
A	・コロナ禍において自粛していた地域活動が本格的に再開され始める中、自粛中に停滞していた事業の再構築や自粛中に交代した新しい担い手のスキルに応じたきめ細やかな支援を行った。また、地域内外の連携を促進するために行った「まちづくり活動見本市」において、実施手法の工夫により参加者が交流や情報交換しやすい状況づくりに成功し、つながりの拡充に資することができた。

2 業務実施体制等

【評価項目】 事業の実施体制等

- ・スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・区とまちづくりセンターが常に連絡、相談できる体制が構築されており、区のマネジメントに基づいた相互連携による効果的な支援を行った。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等

【評価項目】

- ・区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	・総括 AD、防災 AD、広報 AD のノウハウを活用し、コロナ禍における自粛からの本格的な事業再開にむけて、地域活動協議会補助金の活用にかかる支援、地域防災機能の強化、地域情報発信力の向上など、区の方針を踏まえた効果的な支援を各地域に対して行った。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

【評価項目】

- ・アンケート調査
- ・その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
A	・各地域が抱える課題の把握とその状況に即した支援に努めた結果、すべてのアンケート評価項目において目標の数値を上回った。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・各地域がコロナ禍による自粛から事業を本格的に再開していく中で、地域内外のつながりづくりを継続し、拡充していけるようノウハウを活用した支援を実施した。 ・今後、地域活動協議会の運営と活動のオンライン化・デジタル化への支援強化などが進められる中で、地域レポートの活用や広報情報発信力の向上、会計支援等について、中間支援組織によるサポートが必要である。

（評価基準）

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。